

火遊びはしないよ

6月4日、南条幼稚園で、防火訓練が行われ26人が参加しました。まず、ベルを鳴らし、園児らは「おさない」「走らない」「しゃべらない」を守り園庭への避難訓練。その後、南消防署員から防火の話を聞き、「花火は子どもだけではない。火遊びも絶対しない」と約束しました。次に、水消火器の使い方を習って、全員が火とかかれた的をめがけて放水し消火体験。消防車の説明も受け、「火事は全部燃えてしまう。火を使う時は気をつけないと危ないね」と実感していました。

南条幼稚園で防火訓練



優勝目指して

県消防操法大会ポンプ車操法の部に出場



6月4日、来月28日に行われる第56回福井県消防操法大会に、ポンプ車操法の部に出場する選手の結団式が南消防署で行われました。

出場選手は、南越前消防団の1、2、3分団から6名を選出。副管理者の増澤町長から「団員の模範となるよう頑張ってください。」と激励を受けると、選手を代表し和田宇朗さん（阿久和）が「一致団結し消防技術の習得に努め、南越前消防団の名を高めるため、訓練に励みます」と誓いの言葉を述べました。選手らは、大会までの間、早朝2時間の訓練を積み大会に臨みます。

民謡の魅力をつつりと

NHK「民謡をたずねて」公開録音

6月9日（土）、南条文化会館で、日本を代表する民謡歌手小杉真理子さん、加賀山昭さん、竹内修さん、長岡すみ子さん、戸田弓子さん、寺崎美幸さんなど16名の歌手が出演してNHK「民謡をたずねて」公開録音がありました。

福井の民謡「甲楽城音頭」「越前紙すき唄」や富山の民謡「こきりこ節」等地元をはじめ全国各地の民謡を紹介、観客はうっとりとし聞き入りました。ラジオ第一放送、FM、全国放送で6月30日（土）、7月7日（土）

の午後0時30分から0時55分に放送されます。



売り上げに貢献

南条駅に感謝状

平成18年度南条駅の切符の売り上げが目標を達成し、5月30日JR西日本金沢支社から、感謝状が南越前町公共施設管理公社に贈られました。

JR西日本では駅ごとに前年度売り上げを目標値に設定、昨年は暖冬の影響で冬期間の利用が増え年間売り上げが約3,100万円と目標達成しました。中村福井地域鉄道部長は「いつもJRをご利用いただきありがとうございます」とお礼を述べ、川野常任理事は「今後も駅を綺麗に保つなど気を配っていきます」と話していました。



武道の振興と競技力向上に

5月19・20日の両日、町民武道館で、日本武道協会の五味淵清（教士八段）、山本重美（教士八段）の国民体育大会等で優勝歴を持つ教士を招いて、地方青少年剣道錬成大会が開かれました。

大会は、地元剣道連盟会員や町内外の小・中・高生約100名が参加「競技以前に、礼の精神・思いやりの精神が大切」と武道の理念を聞き、打ち込み稽古法等実践指導などを行いました。参加者らは「とても勉強になる」と真剣に取り組んでいました。

南越前町地方青少年剣道錬成大会



交流を深めて 第2回南越前町地域活動連絡協議会合同事業



5月20日、リトリートたくらで第2回南越前町地域活動連絡協議会（小林洋子会長）の合同事業が行われました。これは、町内12の母親クラブなどに所属する親子や婦人など、約180人が一堂に集まり、交流を深めようといわれ、今回は今庄地区を会場に開催。そば打ちと米粉を使ったパン作りに挑戦した後は、ドッチビー大会やアカタン砂防を見学しました。参加した人たちは「パンが美味しかったし、アカタン砂防も初めて見学、町の特徴を身近に感じました」と話していました。

新緑楽しみ軽やか登山

夜叉ケ池山開き

6月3日（日）、夜叉ケ池山開きが行われ、登山口ではシーズン中に訪れる登山者の安全を願う安全祈願祭が、山頂ではこの地に伝説として伝わる夜叉姫の供養の神事が行われました。



朝から青空が広がったこの日、山開き集まったのは、登山愛好者のほか、家族連れや若いカップル等、老若男女約350人。30年来、ほぼ毎年、夜叉ケ池を訪れているという参加者の一人は、「近年、登山道も整備され、ブナ林や夜叉滝など、まわりの風景を眺めたりして、楽しみながら登山できます」と笑顔で話しながら、頂上を目指していました。

素晴らしい演奏に聞きほれて

宝くじ文化公演 吉田兄弟津軽三味線コンサート



5月29日（火）、南条文化会館で宝くじ文化公演「吉田兄弟津軽三味線コンサート」が開かれました。この公演は、「ジャンボ宝くじ」の収益金から助成を受けて行われ、著名な吉田兄弟の三味線演奏が通常の約半額の入場料金で聞けるとあり、早くからチケットは完売。巧みな撥きと迫力のある演奏、楽しいトークに、会場に詰めかけた多くの聴衆から拍手が沸いていました。

